

優笑☆ミーティング♪ 第1回

とにかく、いろいろ話したい！！

八王子市内に暮らす有志の高校生たちが集まり、日々思っていること、感じていることを語り合う場です。

子どもからは、「ダイエットについて」から「学校の課題」「将来の課題」「最新のニュース」などについて、いろいろ意見交換を行っています。

高校生からの発信

優笑（ゆうしょう）☆ミーティング

ちゃんと・えがおで・コミュニケーション



[参加者]

Fear さん（私立高校に通っている 2 年生。音ゲーをやっています）
はもさん（都立高校に通う、帰宅部エース（帰宅が誰よりも早い））
さきち～さん（高校に通う気のない高校 1 年生。でも、ボランティア精神は旺盛）
O さん（夢も食欲も元気も一杯の高校 2 年生）
くどうさん（しゃいなのんびり屋。でも、するどい考察力はぴかーの高校 2 年生）

[ファシリテーター]

白ちゃん（市の児童館職員）

[事務局]

佐藤千恵子（八王子自治研究センター事務局長）

ダイエットの話

くどうさん：●●●

無駄な肉をつけたくないから食べない！

O さん：

3食を抜くのはダイエットではない。朝しっかり食べて昼と夜炭水化物を減らせば？

くどうさん：朝家にご飯がないからたべない。夜は親が帰ってくるから作ってある

佐藤さん：じゃあ朝自分で作ればいいんじゃないの？

くどうさん：朝、自分では作る時間はない。夜は無理せず普通に食べる

O さん：夜を食べると動かないから太るんだ

佐藤さん：太るのを気にするのはどういうとき？

くどうさん：特にない

O さん：身長が伸びる人はいい。私はもう身長が伸びない。受験中はやせていた…けど

はもさん：食べたいときに食べる

Fear さん：特に気にしていない

白ちゃん：ダイエットをしたい。最近少しお腹が出てきた。年齢のせい？

O さん：3食は食べるべし！！知り合いでコンビニ弁当ばかり食べていた人は、（栄養の偏り）おなかが出っ張っていた。

くどうさん：最近、間食をしなくなった。

Fear：お菓子も消化にいいものがあると思う。

○さん：間食がないと死んじゃう。塾に行くまえなどに食べている。夕飯は 22 時くらい
さきち～さん：うちは誰も朝ごはんをたべない。小学校のときから数えられるほどしか食べていない。

Fear さん：お金がないので昼は抜いている。

佐藤さん：学校に食堂はないのか？

Fear さん：ありますよ。でも、お金をためたいから食べない。

○さん：おにぎり貯金！？

Fear さん：普通に本とか買いたいし。お昼をたべると眠くなってしまう。

アルバイトの話

佐藤さん：●●●

みんなはアルバイトとかしないの？

Fear さん：1 年のときは部活をやっていたからできなかった。やりたいとは思っている。

くどうさん：バンドをやっているとアルバイトをする時間がない。限られた時間の中で採用してくれるところがない。

さきち～さん：

姉がバイトをしているが、夜遅くまでやっていて不規則な生活になっている。
長期休暇になると朝から働いている（姉は大学 2 年年齢）。稼ぎすぎると、親の扶養から外れてしまうし…。姉のバイトの時間が増えて、家族の時間が減っていると思う。
朝も夜も、家族と会わない日が続く。

くどうさん：うちの母は 23 時ごろ帰ってくる。それからご飯を食べて寝るから、母親と自分とは別々に食べている。

さきち～さん：おきている時間に帰ってくるってうらやましい

佐藤さん：親と一緒にご飯を食べている人は？

○さん：逆に、家族がずっと家にいるのもいやだ。兄がいなければ、もっと自由にギターが弾ける。私の部屋はせまい。兄は寝るときしか部屋を使わないのに、部屋が広い。ガンブラ部屋になっている。最近は兄が専門学校に行きだし、朝の洗面台時間がかぶる。邪魔。

Fear さん：（うちは）普通。そろって食べることが少なくなった。俺は和食が食べたいなあ

さきち～さん：母親のご飯を食べる機会が少ない。

くどうさん：俺も！

将来の話し

くどうさん：

最近自分を見つめなおしている。大学とか。2つ迷っていて、大学で音楽を学ぶか、保育士になるかで迷っている。

佐藤さん：児童館で試してみたら??

くどうさん：児童館の幼児クラブの前に立つのは気後れがある。ただ、こないだ先生に教えてもらって、姪っ子にやったらウケた。

はもさん：将来の夢は、特に決まっていないが…環境方面かな。

くどうさん：ごみを拾うようになっておもったのは、ゴミ箱が少ないということ。

クリーン活動のごみなど、すぐ捨てられない。

Oさん：ごみは自分で持ち帰るべし!

はもさん：いろいろな人に環境に対する意識をもってもらいたい。

さきち～さん：大学までは行きたい。作業療法士になりたい。いきたい大学は決まっている。

くどうさん：本当は児童館職員になりたい。でも、市役所に採用されても児童館に配属されるかはわからない。

Oさん：東京外語大学に行きたい。英語とかを生かせる仕事に就きたい。手に職があるものに付就きたい。英語を使って世界に出たい。学校の英語は世界に通用しない。

白ちゃん：オープンキャンパスなどに行っているのか?

Oさん：いきたいところには行ってきた。

くどうさん：進路のことを考えたときに、大学が行けるところにあるのであれば、行ってみようと思った。同じ目標を持つ友人があり、心強い。

Fearさん：教育関係に入りたい。幼稚園の先生になりたいかもしれない。しかし、収入が少ないから、家族と一緒に住んでいるのであればよいが、一人暮らしで自立することが難しい。小学校や中学校の先生になって、小さい子の面倒を見たらと思う。児童館の先生とか公務員もいいかもしれない。

佐藤さん：みんなちゃんと考えている。色々と考えなきゃいけない年頃でもあるし…。

くどうさん：学校で、結構先生にせかされる。今のうちから考えておかないとやばいぞ、と。

はもさん：大学受験はいろんな科目があって、よくわからない。推薦で入れれば…英語をやらなくてすむ。

Oさん：英語はいろいろな人、世界とつながるから楽しい!

はもさん：理系の選択を間違った。教科の選択をしてしまうと、なかなか変更が聞かない。

Oさん：校長は、成績の話とかばかりする。勉強をやらせたがるから判断が遅く、台風のときなど早い段階で休校とかになるが、うちは午前授業とかになる。自転車とかで来ている人、電車、バスで来ている人のことなどをもっと考えるべきだと思う。入学した

ときから大学の入試一覧が教室に貼ってある。

くどうさん：学校が学校だからというものがあるのかもしれない

〇さん：でも、もっと生徒のことを考えて欲しい！

.....

最後に、事務局佐藤から：今日は、たくさんの意見交換ができました。

今、皆さんが思っている、いろいろな考えは、今をしっかり生きている証ですね。

自分の感性を大切に、悩んで、また歩いて、一杯話して・・・

そのエネルギーを多くの人に発信していきたいですね！

今日は、お疲れ様でした。みんないい顔しているね！

